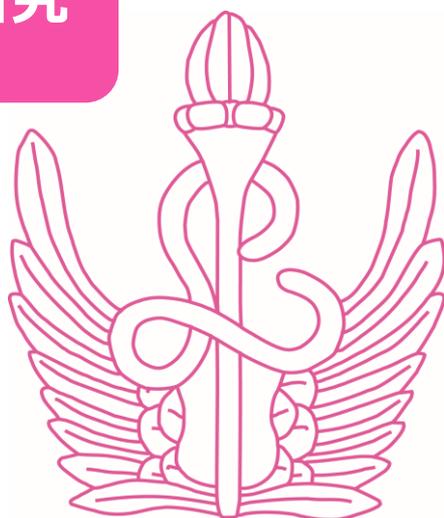


# 研究白書 補遺

## 2022

集計対象：2021年度 研究業績一覧

研究



2023年1月18日

東京外国語大学

## 目 次

大学院総合国際学研究院	3
査読論文	3
書籍	6
大学院国際日本学研究院	8
査読論文	8
書籍	9
世界言語社会教育センター	10
査読論文	10
書籍	12
アジア・アフリカ言語文化研究所	13
査読論文	13
書籍	15

### 集計結果

単位：件

	査読論文	書籍	合計
大学院総合国際学研究院	50	51	101
大学院国際日本学研究院	10	5	15
世界言語社会教育センター	18	18	36
アジア・アフリカ言語文化研究所	34	24	58
合計	112	98	210

## 2021年度 研究業績一覧

### ● 大学院総合国際学研究院

#### ① 査読論文

No	教員名	査読論文タイトル	誌名	巻	号	開始 ページ	終了 ページ
1	荒原 邦博	ブルーストからマルローへ：イメージと時間	アンドレ・マルローと現代			215	237
2	伊東 剛史	History of the Zoo	Mieke Roscher, André Krebber and Brett Mizelle (eds), Handbook of Historical Animal Studies (Berlin: DeGruyter, 2021)			441	457
3	大石 高典	焼畑は「よくわからないけれど面白い」	焼畑が地域を豊かにする——火入れからはじめる地域づくり			28	38
4	大石 高典	People and dogs in rainforests : Multispecies relationships under the rising pressure of conservation policy in Southeastern Cameroon	ASC-TUFS Working Papers	2		205	225
5	大石 高典	媒介者としてのハチ——人=ハチ関係からポリネーションの人類学へ	文化人類学	86	1	76	95
6	大川 正彦	恐怖のリベラリズム、残酷さと恐怖の感受体装置としての——ジュディス・N・シュクラ『日常の悪徳』を読む	クアドランテ	24		213	236
7	岡野 賢二	アジア三言語における代名詞代用・呼びかけ語の共通項目調査	言語処理学会 第28回年次大会 発表論文(2022年3月)			69	73
8	小田原 琳	A challenging conversation between feminists and people with disabilities: fight for the reproductive rights and fight against eugenics in postwar Japan	DEP - Deportate, esuli, profughe	47		169	174
9	加藤 雄二	「始まりの始まり」をめぐる一つの遊戯 —現代日本文学から、川端康成、小林秀雄、大江健三郎へ	総合文化研究		25	6	18
10	川上 茂信	AdvDuda + V, AdvDuda + no V	スペイン語学研究		36	1	22
11	川口 裕司	Que, por ce que, car, par ce que et puis que dans les lettres anglo-normandes (1263-1412)	De la diachronie à la synchronie et vice versa Mélanges offerts à Annie Bertin			93	110
12	川口 裕司	フランス語不定代名詞onの諸用法と通時的考察	ロマンス語研究		54	7	16
13	川口 裕司	研究動向 フランス地理言語学と言語地図：誕生から現状まで	地理言語学研究		1	146	163
14	川口 裕司	A Geolinguistic Analysis of "Oie" and "Jars" - Evidence from the Atlas Linguistique de la France -	地理言語学研究		1	16	29
15	菊池 陽子	日本軍のピエンチャン進駐—ピエンチャンにおける仏印武力処理とその後を中心に—	東京大 東南アジア学	27		128	153
16	小久保 真理江	フォルトゥナート・デペーロのニューヨーク滞在記における身体の表象	総合文化研究		25	96	111

17	菅原 睦	クトゥブ『ホスロウとシーリーン』におけるオグズ要素について	アルタイ諸言語を対象とした環境の変化と言語の変容に関する総合的研究			111	122
18	鈴木 玲子	ラオ語の主題	言語の類型特徴対照研究会論集		第4号	17	36
19	左右田 直規	マレーシアの君主制と政党政治——首相と州首相の任命に関する一考察 (2)	東京外大 東南アジア学	27		34	72
20	左右田 直規	マレーシアの君主制と政党政治——首相と州首相の任命に関する一考察 (1)	東京外大 東南アジア学	27		1	33
21	武内 進一	Japan's Peace Policy in Africa: Discussion towards TICAD VIII	ASC-TUFS Working Papers	3		23	41
22	田島 充士	コロナ状況下において安心感を伴う対話を構築する校長のリーダーシップ 日本教育心理学会公開シンポジウム『withコロナ時代における子どもたちの資質・能力を育成する協働学習の工夫：教科指導と生徒指導を統合するチーム学校の教育実践』（企画：河村茂雄・田島充士・牧郁子）	教育心理学年報	61		323	324
23	田島 充士	Bakhtin's views of love toward alien others: Generating dialogue beyond critical evaluation from the outside world	Material of XVII International Bakhtin Conference			261	265
24	田島 充士	Bakhtin's views on celebrating multiplicity in the culturally diverse world: Nicholas of Cusa's inspirations for interculturalism	Material of XVII International Bakhtin Conference			79	81
25	田島 充士	コロナ状況下において要請される対話的な学びを支える授業とは：学習心理学の視点から 日本教育心理学会公開シンポジウム：コロナ状況下において学校は対話的な学びをどう展開していくのか：子どもたちの成長を支えるために教育心理学が貢献できることとは（企画者：河村茂雄・田島充士・牧郁子）	教育心理学年報	60		223	224
26	田島 充士	A sustainable consciousness promoting dialogue with alien others: Bakhtin's views on laughter and Euripides' Tragi-comedy	International Review of Theoretical Psychologies	1	2	225	242
27	出町 一恵	"The African Sovereign Debt: Financial Dominance over Development"	#IASC-TUFS Working Papers#IR 2, African Studies Center, Tokyo University of Foreign Studies			129	144
28	内藤 稔	日本の大学・大学院における通訳科目の遠隔授業に関する調査報告	通訳翻訳研究		21	141	162
29	中山 智香子	Longing for Haute Finance in the 21st Century?: A Neo-Polanyian Approach to the Theory of Money in the Digital Age	Accounting and Finance Research	10	4	1	12
30	中山 裕美	Why Do Informal Cross Border Traders (ICBTs) Operate Informally? The Paradox of the Formalization of ICBTs in Africa	ASC-TUFS Working Papers	2		65	82
31	中山 裕美	生命科学と国際政治－「生命科学の世紀」の IR 研究の地平－	JAIR Newsletter		170	30	34
32	丹羽 京子	『十二か月の家と世界』を訳す	Findas International Conference Series 5				
33	丹羽 京子	ベンガル詩と押韻～押韻が先か詩が先か～	総合文化研究				
34	野元 裕樹	A 'Family Problems' narrative text for SCOPIC of Standard Malay	アジア・アフリカの言語と言語学	16		46	59

35	野元 裕樹	Crossed control revisited: The structure and interpretations of 'want' and so on + passive verb in Malay/Indonesian	Wacana: Jurnal Ilmu Pengetahuan Budaya	22	2	338	364
36	橋本 雄一	幸徳秋水と現代世界 ―戦争、庶民、アジア― (かつての短文の論文版)	『国際日本研究への誘い 日本をたどりなおす29の方法』東京外国語大学出版会				
37	橋本 雄一	清志郎、原発、お月さま (かつての短文の論文版)	『国際日本研究への誘い 日本をたどりなおす29の方法』東京外国語大学出版会				
38	Ariane Macalinga BORLONGAN	Filipino domestic worker English	ASEAN Journal of Applied Linguistics	1	1	67	79
39	Ariane Macalinga BORLONGAN	A linguistic biography of an English-dependent Filipino migrant in Japan	Asian Journal of English Language Studies	9		99	112
40	Ariane Macalinga BORLONGAN	Recent diachronic change in the perfect-past alternation in two Asian Englishes	Anglistik	32	1	65	89
41	Ariane Macalinga BORLONGAN	English-Tagalog code-switching in English language teaching	Philippine Journal of Linguistics	51		34	43
42	松隈 潤	拷問等禁止条約の国家報告制度に関する一考察	法学新報	128	10	719	742
43	松隈 潤	(Book Reviews) Frontier of International Law : Essays in Memory of Professor Shigeki MIYAZAKI, edited by Satoru Taira, Toru Umeda and Taro Hamada	Japanese Yearbook of International Law	64		283	289
44	松隈 潤	(判例評釈) 国際組織の権限と専門性の原則 ―武力紛争時の核兵器使用の合法性事件 (WHO諮問)	別冊Jurist 国際法判例百選 [第3版]			86	87
45	森田 耕司	ポーランド語におけるヴォイスとその周辺	東京外国語大学語学研究所論集		26	165	172
46	森田 耕司	Nieostrość określenia "język prosty" na pograniczu bałtycko-słowiańskim z perspektywy języka litewskiego	Bendrinė kalba	94 (2021)		1	17
47	八木 久美子	エジプトの公教育におけるイスラム―「世俗的」国家のなかの国教	東京外国語大学論集	103		83	99
48	山口 裕之	負の烙印のはじまりについて ―「ドイツ的」なものの意識形成と翻訳理論研究	総合文化研究		25	69	83
49	吉田 ゆり子	甲府城の築城過程－躑躅ヶ崎館から甲府城へ－	東京外国語大学論集		103	101	130
50	吉本 秀之	化学文献における図像：中世から初期近代まで	化学史研究	48	3	129	141

## ②書籍

No	教員名	担当区分	書籍タイトル	出版社・発行元
1	青山 弘之	共著	クルド問題：非国家主体の可能性と限界	岩波書店
2	青山 弘之	単著	膠着するシリア：トランプ政権は何をもたらしたか	東京外国語大学出版会
3	青山 弘之	共著	ぼくらはひとつ空の下：シリア内戦最激戦地アレッポの日本語学生たちの1800日	三元社
4	荒原 邦博	共著	地球の音楽	東京外国語大学出版会
5	荒原 邦博	共訳	ミシェル・ビュートル 『レペルトワールⅡ』	幻戯書房
6	荒原 邦博	共著	アンドレ・マルローと現代	上智大学出版
7	荒原 邦博	単訳	ジュール・ヴェルヌ 『ハテラス船長の航海と冒険』	インスクリプト
8	伊勢崎 賢治	共著	9・11から20年 人類は教訓を手に入れたのか	かもがわ出版
9	大石 高典	共編者(共編著者)	焼畑が地域を豊かにする——火入れからはじめる地域づくり	実生社
10	大石 高典	共著	ブラック・ライヴズ・マターから学ぶ——アメリカからグローバル世界へ	東京外国語大学出版会
11	大石 高典	分担執筆	マンガ版マルチスピーシーズ人類学	以文社
12	大谷 直輝	共編者(共編著者)	語法と理論の接続を目指して—英語の通時的・共時的広がりから考える17の論考	ひつじ書房
13	岡田 昭人	単著	Internationalisation and Overseas Students of Higher Education in Japan and the UK	World Scientific Pub Co Inc
14	岡田 昭人	分担執筆	教育の公正と平等のはざまで揺れるBLM	東京外国語大学出版会
15	岡田 知子	単著	時空を越えて忍び寄る奇々怪々な気配	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
16	加藤 晴子	単著	東京外国語大学中国語教材 発音 [2022年度版]	東京外国語大学中国語研究室
17	加藤 雄二	共著	ブラック・ライヴズ・マターから学ぶ アメリカからグローバル世界へ	東京外国語大学出版会
18	金指 久美子	単著	スロヴェニア語文法	三修社
19	川口 裕司	分担執筆	世界の公用語事典	丸善
20	菊池 陽子	共編者(共編著者)	岩國大佐ハノイ日記 1944年12月29日-1946年5月3日	東京外国語大学海外事情研究所
21	久野 量一	その他	中東現代文学選2021	京都大学大学院 人間・環境学研究所岡真理研究室・プロジェクト・ワタン事務局
22	久野 量一	分担執筆	ノーベル文学賞のすべて	立東舎
23	Kosit Tiptiempong	単著	【日タイ翻訳】 อสูรผมนขาว (江戸川乱歩『白髪鬼』)	JClass
24	小久保 真理江	共訳	ウンベルト・エーコのテレビ論集成	河出書房新社
25	佐々木 あや乃	共著	地球の音楽	東京外国語大学出版会
26	芹生 尚子	共訳	ファニー・コザンデ, ロベール・デシモン『フランス絶対主義—歴史と史学史』(共訳)	岩波書店
27	武内 進一	編集	African Land Reform Under Economic Liberalisation - States, Chiefs, and Rural Communities	Springer

28	田島 充士	分担執筆	ソーシャル・コンストラクショニズムと対人支援の心理学：理論・研究・実践のために	新曜社
29	田島 充士	分担執筆	地域と協働する学校：中学校の実践から読み解く思春期の子どもと地域の大人のかかわり	福村出版
30	巽 由樹子	共訳	『ナターシャの踊り：ロシア文化史』上・下	白水社
31	趙 義成	単著	NHK出版 音声DL BOOK これからはじめる 韓国語入門	NHK出版
32	出町 一恵	分担執筆	「アジア経済の中の天然資源とエネルギー」佐藤史郎・石坂晋哉 編 『現代アジアをつかむ』第15章	明石書店
33	出町 一恵	分担執筆	「経済と開発：市場の中のアフリカ」遠藤貢・阪本拓人 編 『ようこそアフリカ世界へ』第7章	昭和堂
34	出町 一恵	分担執筆	「格差と没落—抑圧者の恐怖心」武内進一・中山智香子 編 『ブラック・ライヴズ・マターから学ぶ—アメリカからグローバル世界へ』第5章	東京外国語大学出版会
35	中山 智香子	単著	ブラック・ライヴズ・マターから学ぶ：アメリカからグローバル世界へ	東京外国語大学出版会
36	西岡 あかね	共著	地球の音楽	東京外国語大学出版会
37	沼野 恭子	単著	アレクシエーヴィチ 『戦争は女の顔をしていない』	NHK出版
38	沼野 恭子	共著	ロシア文化 55 のキーワード	ミネルヴァ書房
39	野平 宗弘	単訳	ファミ・コン・ティエン 『新しい意識』	東京外国語大学出版会
40	野平 宗弘	分担執筆	中国文学をつまみ食い	ミネルヴァ書房
41	藤縄 康弘	共編者(共編著者)	#IAIternation: Rückblick auf das Linguisten-Seminar online 2020#IR	Japanese Society for German Studies
42	降幡 正志	共著	国際日本研究への誘い - 日本をたどりなおす29の方法	東京外国語大学出版会
43	前田 和泉	単訳	リュドミラ・ウリツカヤ 『緑の天幕』	新潮社
44	前田 和泉	単著	これからはじめる ロシア語入門	NHK出版
45	松永 泰行	共著	中東・イスラーム世界への30の扉	ミネルヴァ書房
46	萬宮 健策	共編者(共編著者)	ウルドゥー語—日本語彙集	東京外国語大学拠点 南アジア研究センター
47	萬宮 健策	単著	世界の公用語辞典	丸善出版
48	山口 裕之	共著	地球の音楽	東京外国語大学出版会
49	山口 裕之	共著	国際日本研究への誘い	東京外国語大学出版会
50	山口 裕之	単訳	ベンヤミン メディア・芸術論集	河出書房新社
51	吉本 秀之	編集	科学史事典	丸善出版

● 大学院国際日本学研究院

① 査読論文

No	教員名	査読論文タイトル	誌名	巻	号	開始 ページ	終了 ページ
1	伊集院 郁子	日本語学習者の作文における自動評価と教師評価の比較	明治大学国際日本学研究	14	1	41	68
2	大津 友美	外国人高校生向け日本語授業の引継ぎ記録に関する考察－書き方の特徴とその変化に着目して－	日本語教育論集		37	21	36
3	小松 由美	バンデミックで渡日できない留学生へのオンラインでのサポートの試み	東京外国語大学国際日本学研究 No.2		2	183	190
4	Philip SEATON	Japanese Society at War: History and Memory	The Routledge History of the Second World War			271	286
5	鈴木 美加	多国籍の学生と芸人・教師による漫オワークSHOP『メディア日本語：メディアとメッセージ』授業における試みー	日本語・日本学研究		12	99	115
6	鈴木 美加	学習を認知・情意・精神運動の領域で捉える提案：より見通しのきく日本語教育Can-do記述に向けて	国立国語研究所論集		22	71	88
7	中井 陽子	日中初対面接触場面の二者会話と三者会話に関する事例分析－話題開始の発話とフォローアップ・インタビューから見る非母語話者の理解・参加の比較－	社会言語科学	24	2	21	36
8	西原 大輔	石垣りん戦前年譜——石垣りん自身の著作を参考にして	国語国文論集		52	1	10
9	John Patrick Porter	幕末江戸の場末門前町と身分的周縁 一乞胸の龍光寺門前への集団的移転を事例に一	部落問題研究		239		
10	John Patrick Porter	Cattle Plague, Livestock Disposal, and the Dismantling of the Early Modern Status Order	Revisiting Japan's Restoration: New Approaches to the Study of the Meiji Transformation (Routledge)				

## ②書籍

No	教員名	担当区分	書籍タイトル	出版社・発行元
1	石澤 徹	共著	語彙ドン！－大学で学ぶためのことば－ Vol.2	くろしお出版
2	佐藤 正広	単著	数字はつくられた 統計史から読む日本の近代	東京外国語大学出版会
3	Philip SEATON	共編者(共編著者)	War as Entertainment and Contents Tourism in Japan	Routledge
4	友常 勉	共編者(共編著者)	国際日本研究への誘い 日本をたどりなおす29の方法	東京外国語大学出版会
5	西原 大輔	単著	〔書籍7〕 室町時代の日明外交と能狂言	笠間書院

●世界言語社会教育センター

①査読論文

No	教員名	査読論文タイトル	誌名	巻	号	開始 ページ	終了 ページ
1	王 煒彤	Integrating Complex Variables in the Measurement of L2 Speech Production: Focusing on Complexity, Accuracy, and Creativity	明治大学国際日本学研究				
2	CROTEAU Jean-Philippe	Les politiques d'immigration du Québec: Entre faire société et quête de normalité	Le Flambeau	47		77	102
3	CROTEAU Jean-Philippe	De l'Église-nation à l'État-nation (1945-1968) Le Québec français face à l'enjeu de l'immigration	Revue d'Histoire Ecclésiastique	116	44563	307	344
4	CROTEAU Jean-Philippe	L'école de la minorité francophone (1867-1927): à la recherche d'un équilibre politique	Revue d'études francophones				
5	小島 祥美	外国籍の子どもの不就業問題と解決に向けた提案-20年間の軌跡からの問い直し	異文化間教育		54	78	94
6	Sunisa WITTAYAPANYANON(SAITO)	代名詞代用表現・呼びかけ表現の通言語学的研究における共同調査項目検証結果 —タイ語に関して—	東京外大 東南アジア学		27	103	12
7	東城 文柄	バングラデシュ・バブナ県における大規模質問票調査によるカラ・アザール流行のリスク分析	FINDAS リサーチペーパーシリーズ	15			
8	東城 文柄	High incidence of asymptomatic cases during an outbreak of Plasmodium malariae in a remote village of Malaysian Borneo	PLOS Neglected Tropical Diseases	15	6	1	10
9	西畑 香里	通訳の仕事に対する社会的認知をめぐる問題について—大学の通訳教育における講義科目の役割考察—	通訳翻訳研究		21	119	139
10	西畑 香里	オンラインによる同時通訳実習の企画と実践—学部・大学院のコラボレーション授業の事例から—	東京外国語大学論集		103	51	67
11	西畑 香里	オンライン授業による同時通訳演習指導のアプローチ	MITIS Journal	2	2	19	36
12	HAUKAMP Iris	The four lives of Matsugorō the Lawless: agency, constraint and what is "worthy" of film censorship in trans-war Japan	Japanese Visual Media: Politicizing the Screen			47	70
13	布川 あゆみ	ドイツ社会における「主体」としての移民——ベトナム系移民と中国系移民の学校適応と主体性に着目して——	白山人類学		25	67	86
14	舛方 周一郎	戦略的パートナーシップを通じたブラジル気候変動対策への中国の関与	国際政治		207	81	96
15	舛方 周一郎	ブラジル地方選挙2020-パンデミック下で再選を目指した現職市長たち	ラテンアメリカ・レポート	38	1	14	27
16	三代川 寛子	"Ya' qūb Nakhla Rūfayla", "Tārīkh al-Umma al-Qibṭīya"	David Thomas and John A. Chesworth (eds.) Christian-Muslim Relations. A Bibliographical History. Volume 18. The Ottoman Empire (1800-1914), Leiden: Brill			604	612
17	山田 洋平	モンゴル語の形容詞につく接辞 -xAn	語学研究所論集		26	1	23

18	山田 洋平	モンゴル語の半母音 j で終わる語の奪格形	東京外国語大学 記述言語学論 集『思言』		17	3	25
----	-------	-----------------------	-------------------------	--	----	---	----

## 2 書籍

No	教員名	担当区分	書籍タイトル	出版社・発行元
1	小田 なら	単著	〈伝統医学〉が創られるとき ―ベトナム医療政策史	京都大学学術出版会
2	小野寺 拓也	分担執筆	歴総704 歴史総合	実教出版
3	小野寺 拓也	分担執筆	歴総703 詳述歴史総合	実教出版
4	川本 智史	共著	都市からひもとく西アジア：歴史・社会・文化	勉誠出版
5	小島 祥美	単著	外国人の子ども白書【第2版】―権利・貧困・教育・文化・国籍と共生の視点から	明石書店
6	登利谷 正人	分担執筆	世界の公用語事典	丸善出版
7	登利谷 正人	分担執筆	アフガニスタンを知るための70章	明石書店
8	登利谷 正人	分担執筆	日本の国際協力 アジア編―経済成長から「持続可能な社会」の実現へ―	ミネルヴァ書房
9	登利谷 正人	分担執筆	アジア動向年報2021	アジア経済研究所
10	布川 あゆみ	共著	辻野けんま・布川あゆみ「コロナ禍においても当事者の参加が重視されるドイツの学校教育」園山大祐・辻野けんま（編）『コロナ禍に世界の学校はどう向き合ったのか―子ども・保護者・学校・教育行政に迫る』	東洋館出版社、
11	布川 あゆみ	共著	布川あゆみ「日本の保護者」園山大祐・辻野けんま（編）『コロナ禍に世界の学校はどう向き合ったのか―子ども・保護者・学校・教育行政に迫る』	東洋館出版社
12	布川 あゆみ	共著	辻野けんま・布川あゆみ「ドイツの早期離学問題―就学義務の正当性と射程」園山大祐（編）『学校を離れる若者たち―ヨーロッパの教育政策にみる早期離学と進路保障』	ナカニシヤ出版
13	HUSSIEN Khaldoon	編訳	ごんぎつね	東京外国語大学
14	HUSSIEN Khaldoon	共著	『大学のアラビア語』単語帳	東京外国語大学
15	舩方 周一郎	単著	つながりと選択の環境政治学―「グローバル・ガバナンス」の時代におけるブラジル気候変動政策―	晃洋書房
16	舩方 周一郎	分担執筆	日本の国際協力 中南米編：環境保全と貧困克服を目指して (Minerva KEYWORDS 8)	ミネルヴァ書房
17	舩方 周一郎	分担執筆	UP plus 新興国から見るアフターコロナの時代：米中对立の間に広がる世界 (U.P.plus)	東京大学出版会
18	舩方 周一郎	分担執筆	América Latina en la encrucijada: coyunturas cíclicas y cambios políticos recientes (2010-2020)	Editora Universidad Veracruzana

●アジア・アフリカ言語文化研究所

①査読論文

No	教員名	査読論文タイトル	誌名	巻	号	開始 ページ	終了 ページ
1	安達 真弓	Vietnamese: From refugee community to cultural transitions	Language Communities in Japan			138	146
2	石川 博樹	ローマ・カトリック的地獄・煉獄の受容をめぐる2つのイエズス会布教の比較：武田和久氏の報告へのコメント	メトロポリタン史学	17		127	130
3	石川 博樹	16～18世紀のエチオピア北部におけるテフの消費拡大とインジェラの成立	農耕の技術と文化	30		1	35
4	太田 信宏	英領期前半インドのマイスール藩王国における王権の再構築と王家女性たち	東京外国語大学南アジア研究リサーチペーパー	17		1	70
5	熊倉 和歌子	マムルーク朝前期・軍務庁書記官のための書記術指南：ヌワイリーの『学芸の究極の目的』「ディーワーンの書記術と財務のペン」（第2学芸・第5部・第14章）日本語訳注	アジア・アフリカ言語文化研究	102		115	155
6	倉部 慶太	Jinghpaw 'Family Problems' Narrative Texts for SCOPIC	Asian and African Languages and Linguistics	16		89	113
7	倉部 慶太	The phonological configuration of word-initial NC sequences in Jinghpaw	Gengo Kenkyu	161		119	137
8	倉部 慶太	Jinghpaw loanwords in Zaiwa: Putting flesh on the bones of the Jinghpaw-Zaiwa special contact relationship	Kyoto University Linguistic Research	40		65	109
9	倉部 慶太	Language vs. individuals in cross-linguistic corpus typology	Doing corpus-based typology with spoken language data: State of the art				
10	倉部 慶太	Oronyms in northern Burma: Asymmetry between highland and lowland place names	Studies in Geolinguistics	1		1	15
11	倉部 慶太	Typological profile of the Kachin languages	The languages and linguistics of mainland Southeast Asia: A comprehensive guide			403	432
12	児倉 徳和	A Tuvan Text: A Journey to Tokyo 2020	アジア・アフリカの言語と言語学		16	329	349
13	児倉 徳和	A Narrative Text from the Family Problems Picture Task: Sibe (SJO)	アジア・アフリカの言語と言語学	16	16	115	131
14	児倉 徳和	Tuvan Text: Döŋ-Hööžük	北方言語研究		12	245	262
15	後藤 絵美	Creation of Islamic Norms: How the Veil Became Proper Attire for Muslim Women	Created and Contested: Norms, Traditions, and Values in Contemporary Asian Fashion			3	25
16	近藤 信彰	サファヴィー朝期シャイフ・サフィー廟の管財人とワクフ財	アジア・アフリカ言語文化研究 別冊	1			
17	近藤 信彰	16・17世紀ペルシア語文化圏における講釈と講釈師	オリエント	64	2	203	215

18	近藤 信彰	Conditional Sales and Other Types of Loans in Qajar Iran	Journal of Economic and Social History of Orient	64	44687	615	639
19	澤田 英夫	チベット・ビルマ諸語の参照文法書目録 [抜粋版]	参照文法書研究 (アジア・アフリカ言語文化研究 別冊)		2	149	181
20	澤田 英夫	インドおよび周辺地域のチベット・ビルマ諸語の参照文法書と諸問題	参照文法書研究 (アジア・アフリカ言語文化研究 別冊)		2	121	147
21	塩原 朝子	Indonesian 'Family Problems' stories for SCOPIC	Asian and African languages and linguistics	16		209	240
22	塩原 朝子	Eleven Family Problems Stories from SCOPIC: Introduction	Asian and African languages and linguistics	16		1	7
23	品川 大輔	書評 小馬 徹 著『ケニアのストリート言語, シェン語—若者言葉から国民統合の言語へ』	アフリカ研究		100	149	152
24	品川 大輔	Micro-typological Covariation of Negation and Focus Marking Morphology in Bantu languages	言語研究		160	215	248
25	外川 昌彦	世俗化する「イスラーム主義者」と急進化する「世俗主義者」—バングラデシュの宗教政党とNGO団体を通じた二極政治の構成と「公共領域」の変容	文化人類学、掲載決定	86	4		
26	床呂 郁哉	The Role of Transformative Body Ornamentation in Human Sociality: An Essay from Evolutionary and Ethnographic Perspectives.	Philosophy & Cultural Embodiment	2	1		
27	星 泉	[32] チベット・ヒマラヤ牧畜農耕資源データベースの構築 フィールドデータと文献データをつなぐ	デジタルアーカイブ学会誌	5	s3	s164	s167
28	山越 康裕	A Shinekhen Buryat Text: Foals with Golden Breast and Silver Buttocks	アジア・アフリカの言語と言語学		16	291	307
29	山越 康裕	移住による語彙借用とその調査手法について	アルタイ諸言語を対象とした環境の変化と言語の変容に関する総合的研究			155	168
30	山越 康裕	モンゴル語族の文法書	参照文法書研究(アジア・アフリカ言語文化研究 別冊 02.)			39	72
31	吉田 ゆか子	序文: <特集: 「上演を紡ぐ人とモノ: マテリアリティの人類学と上演芸術の研究の交差点」>	国立民族学博物館研究報告	46	2	223	251
32	吉田 ゆか子	楽器との出会いとしての音楽の越境: 日本のバリ・ガムラン演奏グループを事例に	国立民族学博物館研究報告	46	2	311	348
33	渡邊 己	A Sliammon Text: "Blackfish," as Told by Mary George.	Asian and African Languages and Linguistics	16		309	328
34	渡邊 己	理想の参照文法書に向けて	参照文法書研究(アジア・アフリカ言語文化 研究別冊 02.)			7	20

## ②書籍

No	教員名	担当区分	書籍タイトル	出版社・発行元
1	安達 真弓	単著	ベトナム語空間ダイクシスとその展開—指示詞から文末詞・感動詞へ—	勉誠出版
2	荒川 慎太郎	共編者(共編著者)	シナ=チベット系諸言語の文法現象3 方向接辞の機能	京都大学人文科学研究所
3	石川 博樹	共編者(共編著者)	論点・東洋史学：アジア・アフリカへの問い158	ミネルヴァ書房
4	太田 信宏	共編者(共編著者)	論点・東洋史学—アジア・アフリカへの問い158—	ミネルヴァ書房
5	河合 文	単著	川筋の遊動民パテツ：マレー半島の熱帯林を生きる狩猟採集民	京都大学学術出版会
6	河合 香史	共著	生態人類学は挑む SESSION-5 関わる・認める	京都大学学術出版会
7	倉部 慶太	共編者(共編著者)	Linguistic Atlas of Asia	Hituzi Syobo Publishing
8	呉人 徳司	共編者(共編著者)	Language Documentation in Northeast Asia	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
9	呉人 徳司	共編者(共編著者)	トド文字文献資料	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
10	呉人 徳司	共編者(共編著者)	オイラト・モンゴル文字と伝統文化	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
11	児倉 徳和	共訳	内国史院檔 順治元年 I	アジア・アフリカ言語文化研究所
12	児倉 徳和	共編者(共編著者)	チュルク語文法の諸相—音韻・形態統語・意味—	アジア・アフリカ言語文化研究所
13	後藤 絵美	共編者(共編著者)	Created and Contested: Norms, Traditions, and Values in Contemporary Asian Fashion	Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa (ILCAA)
14	後藤 絵美	共著	13歳からのイスラーム	かもがわ出版
15	澤田 英夫	共編者(共編著者)	参照文法書研究	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
16	椎野 若菜	共編者(共編著者)	Contemporary Gender and Sexuality in Africa: African-Japanese Anthropological Approach	Langaa RPCIG
17	椎野 若菜	共編者(共編著者)	現場で育むフィールドワーク教育（FENICS 100万人のフィールドワーカー4）	古今書院
18	品川 大輔	共編者(共編著者)	Selected topics of Kirundi Grammar: A micro-typological perspective	Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa
19	品川 大輔	編集	Working Papers in African Linguistics (WoPAL) vol. 1: Selected outcomes of the ReNeLDA project	Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa
20	床呂 郁哉	編集	わざの人類学	京都大学学術出版会
21	床呂 郁哉	編集	トランスカルチャー状況下における顔・身体学の構築（第五回）シンポジウム・プロシーディングス	東京外国語大学AA研
22	星 泉	編訳	路上の陽光	書肆侃侃房
23	吉田 ゆか子	共編者(共編著者)	Proceedings of International Symposium "Performing the Self and Playing with the Otherness: Clothing and Costuming under Transcultural Conditions"	Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa(ILCAA), Tokyo University of Foreign Studies(TUFS)
24	渡邊 己	共編者(共編著者)	参照文法書研究	アジア・アフリカ言語文化研究所

(本件担当)

東京外国語大学総務企画課評価企画係

Tel: 042-330-5152

Mail: soumu-hyouka@tufs.ac.jp